



広
報

朝来

あ
さ
ご

2月

2015 February
No.119

あなたが好きなまち・朝来市



あの日を 忘れないために

1月16日

山口小学校で「防災学習集会・炊き出し訓練」
(10ページに関連記事)

今月の
主な
内容

- 税の申告と納税..... 2
- 全国学力・学習状況調査朝来市の分析結果... 4
- 地域おこし協力隊「あさこいひと便り」... 7
- 市政フラッシュ/我がまち朝来再発見... 8
- まちのわだい.....10
- 情報掲示板.....12
- いよいよ/こんなことあったでー/新あさご百景...20

税

の申告と納税

■所得税・復興特別所得税の確定申告、住民税申告は、

2月16日(月)から3月16日(月)まで

■消費税と地方消費税の申告は、

3月31日(火)まで

■問い合わせ先

税務課 ☎(672)61119
和田山税務署 ☎(672)31717

申告受付・申告相談

市は、市内の4会場(2月16日(月)から3月16日(月)までの期間(午前8時30分～午後5時、土・日曜日を除く)、所得税・復興特別所得税の確定申告と個人市県民税の申告受付、申告相談会を実施します。また、和田山税務署でも所得税の確定申告と申告相談を受け付けます。

申告受付・相談会の日時と場所

地域	開催日	開催場所
生野	2月16日(月)	生野庁舎裏室1階会議室
和田山		市役所西館2階会議室
山東	3月16日(月)	山東庁舎1階市民室
朝来		朝来庁舎2階会議室

※今回から和田山会場を市役所西館2階会議室へ変更していますのでご注意ください

所得税の確定申告

★確定申告が必要な人

次のような人は、確定申告の必要があります。

- ◎商売など個人で事業を営んでいる人や不動産収入のある人
 - ◎給与を1か所から受けている人で、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人
 - ◎給与を2か所以上から受けている人
 - ◎年金所得者のうち年金収入金額が400万円を超える人
 - ◎年金所得者のうち年金以外の所得金額の合計額が20万円を超える人
 - ◎土地、建物やゴルフ会員権などの資産を譲渡した人
- ※このほかにも確定申告の必要な場合があります。

★確定申告をすれば、税金「所得税」が戻る人

次のような人で、源泉徴収された税金などが納め過ぎになっている人は、還付を受けるための申告をすることが出来ます。

- ◎多額の医療費を支払った人や公的団体などに寄附(ふるさと寄附金等)を行った人
- ※医療費控除を受ける人は事前に必ず病院ごとに領収書を集計しておいてください
- ◎住宅ローン(償還期間が10年以上など一定の要件あり)を利用してマイホームを取得した人や増改築を行った人
- ◎年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けていない人

★所得税の納付について
平成26年分の所得税の納付は、3

公的年金を受給している人へ

月16日(月)までにお願います。なお、振替納税をすると、4月20日(月)に口座引き落としになり、資金の準備に余裕が出来ます。

平成23年分の確定申告から公的年金に係る雑所得を有する人で、次に該当する場合は、所得税の確定申告書の提出が不要となります。

- ◎公的年金の収入金額(2か所以上ある場合はその合計額)が400万円以下で、公的年金に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下

確定申告書の提出が不要の場合でも、医療費控除や寄附金控除などで所得税の還付を受けるための申告書は提出することができます。(所得税と復興特別所得税の確定申告書を提出しない場合は、住民税の申告が必要です)

個人事業者の消費税と 地方消費税の申告

個人で事業をしている人で、消費税の申告をしなければならぬのは次のような人です。

◎平成24年分の課税売上高が1千万円を超えている事業者

◎平成24年分の課税売上高が1千万円以下で、平成25年12月末までに「消費税課税事業者選択届出書」を出している事業者

消費税と地方消費税の申告と納税は、事業所の納税地を所轄する税務署長に、1枚の申告書と納付書でまとめて行うことになっています。

なお、申告期限と納期限は3月31日(火)です。振替納税の場合は、4月23日(木)に口座引き落としとなります。申告書提出の際は付表の添付を忘れないようにしてください。

消費税と地方消費税について詳しくは、和田山税務署へお問い合わせください。

個人市県民税申告書の 送付と提出

個人市県民税申告書を2月初旬に郵送します。

申告書は、平成27年1月1日現在で18歳以上で、25年中の所得が給与所得のみで26年度の個人市県民税が給与から天引きされている人と、平成25年分の申告で青色申告書を提出している人を除いた人に郵送します。収入や経費、控除に関する事項など

を記入して、記名、押印の上、3月16日(月)までに税務課または各支所地域振興課まで提出してください。

なお、所得税の確定申告書を提出する人は、この個人市県民税申告書の提出は必要ありませんが、収入が無い、またはマイナスの場合や、だれかの扶養になっていない場合、学生の場合には必要事項を記入のうえ、申告書を提出してください。申告しない場合は、所得証明書などの発行ができなくなるだけでなく、国民健康保険税の軽減措置が受けられなくなりますので、注意してください。

平成27年度市県民税の 主な改正点

●住宅借入金等特別控除の延長

控除限度額の拡充
個人市県民税の住宅借入金等特別控除について、居住開始年月日の適用期限が平成25年12月31日から平成

29年12月31日まで4年間延長されました。また、このうち平成26年4月から平成29年12月までに居住の用に供した場合、控除限度額が拡充されることになりました。

	現 行	摘要 期間の延長	
居住開始年月日	平成25年	平成26年1月～3月	平成26年4月～29年12月 (控除限度額の拡充)
控除限度額	所得税の課税総所得金額の5% (限度額 97,500円)		所得税の課税総所得金額の7% (限度額 136,500円)

確定申告で 障害者控除・医療費控除 が受けられる場合について

高齢者やその家族が障害者控除、医療費控除を受けられる場合があります。

■障害者控除

納税者自身または控除対象配偶者、扶養親族が身体障害者手帳の交付を受けていない人でも、障害の程度が障害者と同程度であると認められた場合で、次の要件に該当する人は、確定申告時に障害者控除の適用を受けることができます。

◆要介護認定を受けている満65歳以上の人で、精神または身体の障害の程度が障害者と同程度であると認められる人

■寝たきりのおむつ代の医療費控除

寝たきり状態で、医師の治療に際しておむつの使用が必要な場合は、医師が発行する「おむつ使用証明書」によっておむつ代を医療費控除の対象にすることができます。市では次の要件に該当する場合に、「おむつ使用証明書」の代わりとなる「主治医意見書内容確認書」を発行します。

◆おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降で、介護保険の要介護認定の主治医意見書でおむつの使用が確認できる場合

※主治医意見書の内容によっては医師の証明書が必要な場合もあります

■手続き

対象になると思われる場合は、高年福祉課または各支所地域振興課で手続きを行ってください。

■問い合わせ先
高年福祉課 ☎ 672 - 6124

記帳・帳簿等の 保存制度の対象者拡大

●上場株式等の配当・譲渡所得に係る軽減税率の廃止
上場株式等の配当・譲渡所得に係る税率を3%(市民税1.8%、県民税1.2%)とする特例措置は、平成25年12月31日をもって廃止され、平成26年1月1日以降に支払を受けたものは、平成27年度の個人市県民税の計算で、本則税率である5%(市民税3%、県民税2%)が用いられます。

事業所得(農業を含む)や不動産所得を有する白色申告の皆さんに対する記帳・帳簿等の保存制度の対象が拡大されました。

これによって、所得税と復興特別所得税の申告の必要がない人も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。詳しくは和田山税務署または朝来市税務課までお問い合わせください。



平成26年度全国学力・学習状況調査 朝来市の小学6年生・中学3年生の学力と学習状況の 分析結果についてお知らせします

昨年4月22日、文部科学省は、小学6年生と中学3年生を対象に「国語」「算数・数学」の学力調査と学習の状況調査を全国一斉に実施しました。今月の広報では、そのうち朝来市での結果の概要についてお知らせします。

調査概要

この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立すること。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることが目的です。

調査の内容

- 教科に関する調査(国語、算数、数学)
 - 「知識」に関する調査
 - 「活用」に関する調査
- 生活習慣や学習環境等に関する調査
- 児童生徒に対する調査
- 学校に対する調査

学力調査の調査結果

小学生

全国・県平均と同様

【国語】

◎知識問題

正答率は、全国や県平均と同様

◎活用問題

正答率は、全国や県平均と同様

漢字の読み書きなどの「知識」については、定着傾向がみられました。その一方で、物語の登場人物の心情描写を捉えることに課題が見られます。

また、討論を行う際に、話し合いの観点を整理したり、質問の意図を捉えたりすることに課題があり、指導の充実が求められます。

【算数】

◎知識問題

正答率は、全国や県平均と同様

◎活用問題

正答率は、全国や県平均よりやや低い

■問い合わせ先
市教育委員会学校教育課
☎(677)2115

▽知識理解に関して

数量や図形についての知識・理解については、おおむね満足ができます。中でも、「円周の長さを、直径の長さをを用いて求めること」や「二つの数量の関係を□、△などの記号を用いて式に表すこと」は、全体的に定着傾向が見られています。

しかし、数と計算、量と測定における数量や図形についての知識・理解に課題がみられました。その中でも特に「単位量当たりの大きさの求め方」や「体積の単位と測定についての理解」に課題が見られます。

▽活用に関して

数量関係における数学的な考え方については、おおむね満足できます。中でも、「示された計算のきまりを基に、異なる数値の場合でも工夫して計算する方法を記述すること」や「示された場面から基準量と比較量を捉え、倍を求めること」は全体的に定着傾向が見られています。

しかし、数と計算における数学的な考え方と数量や図形についての知識・理解において課題が見られます。特に、「10人分の量を基に40人分の量を相対的に捉え、その関係している図を選ぶこと」や「二人のリズムが異なる部分を、公倍数に着目して記述すること」や「示された情報を解釈し、基準量の1.5倍の長さを表している図を選択すること」に課題が見られました。

中学生

全国・県平均と同様

【国語】

◎知識問題

正答率は、全国や県平均と同様

◎活用問題

正答率は、全国や県平均と同様

全国・県平均と同程度の学力でした。今後は、テーマに沿って深めるような話し合い活動を行うこと、さまざまな条件を設定した記述式の問題を解くこと、語句の意味を的確に捉えること、多様な文学作品の学習において、優れた描写や文章表現の意味を理解することなどについて指導を広げていく必要があります。

【数学】

◎知識問題

正答率は、全国や県平均よりやや低い

◎活用問題

正答率は、全国や県平均よりやや低い

▽知識理解に関して

知識問題・活用問題とも全国や県平均よりやや低い結果でした。記述式を苦手とし、無回答はやや多めでありますが、できる範囲では取り組もうとする傾向が見られました。

正答率は、昨年度に比べるとやや上回っています。

活用問題に関して、誤答の中には正解まであと一步のものが多く、演習を重ねる中で定着させる必要があります。

▽活用に関して

全国・県と比較すると無回答はやや多めであり、特に記述式の問題に対して不慣れた傾向がみられます。

知識の定着という点からも、家庭学習を含めた学習時間の確保が必須です。

基本的な生活習慣について

小学生

多くの児童が基本的な生活習慣を確立させ、毎日規則正しい生活を送っています。学校では、きまりや約束を守り、学校に行くのが楽しいと感じています。また、家庭では学校での出来事を家族によく話しており、保護者も学校行事等に積極的に参加しています。学校の宿題はきちんと取り組んでいるが、テレビやビデオ、DVDを視聴する時間が若千多く、予習を含め休日の学習時間が少ない傾向です。

中学生

多くの生徒が基本的な生活習慣を確立させ、自分の目標を持つとともに家族、友だち、そして先生に支えられながら楽しく学校生活を送ることができています。また、地域とのかわりが深く、積極的に地域の行事に参加をしています。また、パソコンや携帯電話等でインターネットをする時間が増えていることや自分で学習計画を立てることに課題が見られ、学習する時間が減ってきている様子がうかがえます。

- 規則正しい生活を送る児童生徒が多い
- ほとんどの児童生徒が、起床時刻、就寝時刻が決まっている。
- 就寝時刻が遅い児童生徒の正答率は低く、学習への悪影響につながっている。
- 朝食は、ほとんどの児童生徒が毎日ついている
- 朝食は、ほとんどの児童生徒が毎日ついている。
- 毎日朝食を食べ、毎日同じ時刻に就寝・起床している児童生徒は正答率が高い。

○生活のリズムを崩さずに、規則正しい生活を送ることが、学力向上につながっている。

- ゲームやインターネットをする児童生徒が増えている

- 携帯電話・スマートフォンを持っていない児童生徒は、県・全国の割合より高い。
- ゲーム、携帯電話・パソコン等の使用時間が30分以内の児童生徒は正答率が著しく高い。
- 4時間以上すると回答した児童生徒の正答率は低い。

生活習慣について

【よい傾向の内容】

- ほとんどの児童生徒が、家庭で宿題に取り組んでいる。
- 家庭学習では、授業の復習を中心に取り組んでいる児童が多い。
- 予習、復習も含めて、自分で目標や計画を立てて学習する生徒の正答率が高い。

【課題のある内容】

- 家庭学習で、授業の予習に取り組んでいる児童は、全国平均を下回っている。
- 学校が休みの日に、家で1時間以上勉強している児童は、全国平均を下回っている。
- 1日に30分以上読書している児童は、全国平均を下回っている。
- 宿題以外の予習や復習をしている生徒は半数以下である。
- 自分で計画を立てて学習をする生徒が減ってきている。

人・地域との関わりについて

- 多くの児童生徒が、地域の行事に積極的に参加している。
- 児童生徒の保護者や家族の多くは、授業参観や運動会など学校行事に参加している。

○地域や社会に関する興味・関心は高い。

- 新聞を毎日読んでいる生徒の正答率は高い。

児童生徒の意識について

【よい傾向の内容】

- ほとんどの児童が、物事を最後までやり遂げてうれしかったことがあると回答している。
- ほとんどの児童が、学校のきまりや友だちとの約束を守っている。
- ほとんどの児童が、人の気持ちの分かる人間、人の役に立つ人間になりたいと思っている。

【課題のある内容】

- 児童の多くは、先生が自分の良いところを認めてくれていると思いき、学校に行くのが楽しいと感じている。
- 多くの生徒は自分には良いところがあると思っている。
- ほとんどの生徒が校則を守り、行事などで達成感を感じている。
- 多くの生徒が将来の夢や目標を持って生活している。

【課題のある内容】

- 難しいことでも失敗を恐れないで挑戦する児童は、全国平均を下回っている。
- 友だちに伝えたいことをうまく伝えることができない児童は、全国平均を下回っている。

今後に向けて

今回の調査結果の分析から、朝来市の児童生徒の学力の定着については、小・中学校ともに改善傾向が見られています。昨年度の課題分析をもとに、各校における授業改善の取り組みや家庭・地域の協力が成果に結びついたものと考えられます。ただ、算数・数学において、主として活用を問う問題に対して、小・中学校ともにやや苦手とする傾向が見られました。

今後は、知識の定着からも、家庭学習時間の確保が必須です。

また、昨年度と同様に本調査において、見直し・振り返り学習活動(授業冒頭で、めあて・ねらいを明確にし、授業の最後に学習内容を振り返る活動)を積極的に行った学校ほど、教科の平均正答率が高い傾向が全国的に見られています。

朝来市においてもこのような具体的な授業改善を含め、児童生徒の教育指導の充実や学習状況の改善を図るため、従来から取り組んできた小中連携推進事業に加え、平成25年度から新たに、小中連携推進事業を実施しています。

これは、児童生徒の発達段階に合わせ、より適切で丁寧な指導を行うための取り組みです。

また、平成26年度から文部科学省の指定事業に授業のユニバーサルデザインモデル研究事業と英語教育強化地域拠点事業の指定を受け、市内小・中学校の数をモデル校に指定し、研究を進めています。この事業によって、全ての子どもたちに分かりやすい授業づくりに努め、英語力の向上だけでなく、学力向上につながる取り組みを行っています。

平成27年度の本調査は、4月21日(火)に実施されます。現在の取組成果が具体的に表れることを期待するとともに、今後も教育に関する検証改善サイクルを行い、改善状況等の把握と成果をもとにした新たな課題を踏まえた取り組みを行ってまいります。

詳しい内容を朝来市ホームページに掲載しています。「かひろも」をご覧ください。
<http://www.city.asago.hyogo.jp/>
 0000004353.html

学び

まじょう



朝来市健康福祉大学

平成27年度の入学生を募集します。多くの友だちに囲まれて生きがいづくりを始めませんか。

- ◆対象 おおむね60歳以上
- ◆就学期間 特に制限なし
- ◆学習内容

- ◎一般教養講座(講義、講話など)
- ◎専門講座

- ◎健康、パソコン、園芸など)
- ◎クラブ活動

(デジカメ、歌謡、絵手紙など)

- ◆開講日 原則毎月第2・4土曜日
- ◆受講料 1万1千円
- ◆募集期間 3月14日(土)まで

- ◆申込み方法 申込書に受講料を添えて大学事務局まで(募集要項は市役所本庁西館市民課・健康福祉部、各支所、公民館等の窓口にあります)

- ◆問い合わせ先

朝来市健康福祉大学事務局

☎(676)2330

※高齢者活力創造センター内

※毎週火・木曜日
午前9時〜午後5時

但馬長寿の郷いきいき教室

平成27年度の受講生を募集しています。

- ◆内容 陶芸、手づくりパン、粘土工芸、絵手紙、木工、歌謡カラオケ、押し花、手描染色、仏像彫刻、水彩画
- ◆受講期間 1年間
- ◆締切り 3月9日(月)、申込み多数の教室は抽選
- ◆申込み・問い合わせ先

但馬長寿の郷づくり協議会事務局

☎(662)8456

ひょうごラジオカレッジ (高齢者放送大学)

平成27年度の学生(本科生)を募集しています。

- ◆学習内容 ラジオ放送への感想文の提出、スクーリング、研修旅行ほか
- ◆対象 県内在住の50歳以上の人・本科生500人(先着順)
- ※聴講生制度もあります
- ◆応募期間 2月2日(月)〜4月24日(金)
- ◆費用 年間6千円(テキスト代含む)

- ◆放送 ラジオ関西(558kHz、1395kHz)毎週土曜日・朝6時30分〜7時
- ◆学習期間 1年間
- ◆申込み・問い合わせ先

ひょうごラジオカレッジ

☎079(424)3343

※(公財)兵庫県生きがい創造協会内

NHK学園

NHK学園では、通信制の高等学校普通科、福祉教育、生涯学習通信講座の生徒・受講生を募集しています。詳しくは、無料の案内書を請求ください。

くは、無料の案内書を請求ください。

広域通信制 NHK学園高等学校普通科

全国どこからでも入学可能。NHKのテレビ・ラジオで学べ、3年間で高校卒業資格を取得できます。登校は月1〜2回です。

- ◆履修期間 3年(転編入あり)
- ◆対象 中学を卒業または今春卒業見込みの人、高校を中退した人ほか
- ◆受付期限 4月30日(木)必着

NHK学園社会福祉士養成講座

国家資格である社会福祉士の受験資格を取得できます。

- ◆履修期間 1〜2年
- ◆対象 一般養成科：大学等を卒業した人 短期養成科：福祉系大学等で基礎科目を履修し卒業した人など
- ◆受付期限 2月25日(水)必着

NHK学園生涯学習通信講座

趣味・教養・語学・資格など、200以上のコースから新しい趣味・スキルが身につけられます。

- ◆対象 一般
- ◆履修期間 3か月〜1年(講座により異なります)
- ◆受付 通年申込み受付

案内書の請求・問い合わせ先

NHK学園広報

☎0120(06)8881

フリーダイヤル

☎042(572)3151

<http://www.n-gaku.jp>

平成27年度は 9月6日に実施予定です 朝来市一斉避難訓練

市は、「地域で協力し、地域住民の命を守る」ことを目的に、昨年度に続き、平成27年度「朝来市一斉避難訓練」を実施します。



近年日本各地で、台風や集中豪雨による洪水や土砂災害、地震や火山噴火によって大きな災害が頻発しています。

災害は「いつ」「どこで」起こるか判りませんが、未然に防ぐことは非常に困難です。災害に対する備えとして、普段から、非常持ち出し品の準備や避難所、避難ルート、自宅周辺の危険個所の確認を行うことが、自身や家族、地域の皆さんの身を守るために大変重要です。「自助(自分の身は自分で守ること)」「共助(家族や隣近所の皆さんと助け合うこと)」を基に訓練への参加をよろしくお願ひします。

▽日時 9月6日(日)
午前9時〜正午ごろ

▽会場 市内各地区等

▽内容 自宅等からの避難訓練ほか
※訓練の詳細な内容につきましては地区等を通じ後日案内します。

▽問い合わせ先
防災安全課 ☎(672)6112

朝来市地域おこし協力隊 あさこいひと便り

朝来市地域おこし協力隊
「あさこいひと」のメンバーが
リレー形式で面白い話題を
お届けします!

2月号担当

奥銀谷地域自治協議会所属
加藤 貴之 「かとう たかゆき」

十 いくの地域自治協議会所属
柴田 菜穂子 「しばた なおこ」

美味しい大根ができたので
大八車で銀の馬車道を通って姫路まで行商しました



今から姫路まで
大根売りに行って
きます!!

歴史と文化の町!!
福崎・過川界隈

ウチも大根作ってあげ
たいもなかなかかな。



馬車も大変だ、たち!!
銀の馬車道!!



現存すすま、
重なる馬車道跡



フンコも大好き
黒川だいいん!!



無事にゴール!!応援
協力ありがとうございました!!

朝来の冬の味覚といえば何でしょう?

岩津ねぎはもちろんですが、忘れてはならないのが「黒川だいいん」。シャキシャキの食感が最高です!

この美味しさを多くの人に伝えたい!そんな想いで二人は行商に出かけました。

大八車に大根50本を積んで、かつて生野の銀を運んだ「銀の馬車道」

49キロメートルを2日間かけての行商旅。

「甘いね!」「梨やん!」「おかんにおでん作ってもらわ!」「黒川温泉よく行くで!」

温かい言葉をいただきながら、21本の大根を販売。無事に姫路・飾磨津へ到着しました。

あさこいはんの会のこれからについて。

「あさこいひと」ニュース

昨年の12月20日に「あさこいはんの会in朝来」を「あさこい・ささゆりホール」で開催しました。朝来地域自治協議会を中心に、多くの皆さんのおかげで天候が悪いにも関わらず、97人のお客様が会場にお越しいただき、盛況のうちに終えることができました。

今回の開催に際して、寒さをしのげる「飲食が可能な100人が入れる会場」を探すことがひとつ問題となりました。また、地域の皆さんと一緒につくりあげてきた「あさこいはんの会」を今後さらに飛躍させるために、私たち協力隊が越えなければならぬ壁がいくつかあります。

協力隊6人が話し合う中で、次の春まで準備期間をとり、今まで以上に朝来市を盛り上げて行ける仕組みづくりを行うことになりました。

少しの間、期間は空きますが、次の「あさこいはんの会」をどうぞ楽しみに!



次号担当 地域おこし協力隊 6人

《E-mail info@asakoihito.org》

市役所新庁舎の無事完成を願い安全祈願祭

市が整備を進めている市役所本庁舎建設工事の安全祈願祭が、1月15日、市役所敷地内の建設現場で行われました。

式には、関係者ら約70人が参加し、神事に続き多次勝昭市長が

「新庁舎は市のシンボル施設として大きな期待が寄せられています。一日も早く無事完成することを願います。」とあいさつしました。

新しい庁舎は、鉄筋コンクリート造5階建て、延床面積6千241平方メートル、総事業費約33億円を見込んでいます。工



神事にのぞむ多次市長

事は、昨年11月からの旧庁舎解体が完了し、現在は地盤改良工事などが進められています。新庁舎の完成は平成28年5月を予定し、同年11月には外構工事などすべての事業の完了を予定しています。

木質バイオマス事業 来年秋の稼働に向けてスタート

市が、山林などに残されたままとなつている木質バイオマスエネルギーの活用を目的に、生野工業団地で進めている「木質バイオマス事業」が、平成28年秋の稼働に向けてスタートしました。

この事業は、県森林組合連合会、兵庫みどり公社と協力し、県内から未利用木材を集め燃料チップを製造。㈱関電エネルギーソリューションが、木質バイオマス専焼発電所を建設し、チップを燃料にして発電を行い、売電事業を行うものです。1月中旬から燃料となる木材の貯蔵を開始し、事業が本格スタート



現地で行った未利用木材乾燥試験(1月6日撮影)

しました。今後、来年7月には、チップ製造工場の稼働、9月にバイオマス発電所試運転を予定しています。

我がまち朝来 再発見

第87回

日本の近代化に貢献
～山田顕義～

た漢詩「立志は特異を尚(たつと)ぶ、俗流はともに議し難し、身後の業を思はず、且(か)つ目前の安きを偷(ぬす)む、百年は一瞬のみ、君子素餐(そさん)することなかれ」すなわち「志を立てたら世の中の意見に惑わされることなく、あとあとの事を心配せず実行しなさい、目先の安楽は一時しのぎ、百年は一瞬に過ぎない、いたずらに時間を過ぎさないように」という教えは、彼のバックボーンとなりました。

今春から放映されているNHK大河ドラマ「花燃ゆ」では、吉田松陰(よしだしょういん)に薫陶を受けた伊藤博文(いとうひろぶみ)や井上馨(いのうえかおる)ら、後に明治維新を導き、日本の近代化を牽引した若き志士たちが生き生きとえがかれています。このような人物の中に山田顕義(やまだあきよし)がいました。生野に関係の深い人物でもあります。

山田顕義は今から約170年前の弘化元年(1844)、長州藩士・山田七兵衛顕行(やまだしちべえあきゆき)の嫡子として、今の山口県萩市に生まれました。吉田松陰から贈られ

鳥羽・伏見の戦いや北越戦争(ほくえつせんそう)：戊辰戦争の局面のひとつとして現・新潟県長岡市周辺地域で行われた一連の戦闘の総称)などで目覚ましい戦功を挙げる一方で、維新後には法律を学び、明治7年(1874)、司法大輔(たゆう)に就任し、学生に混じって猛勉強しました。その後、2、3年も経たないうちに法律に精通。司法卿から内務卿を経て司法省に入省。明治18年(1885)には第一次伊藤内閣の司法大臣に就任。刑法・商法・民法の編さんに取り組みました。また、彼は教育の重要性も認識し、日本法律専門学校(後の日本大

教訓を地域防災に生かそう 消防本部で救助訓練

南但消防本部は、1月15日、同本部屋外訓練場で「阪神・淡路大震災から20年メモリアル消防訓練」を実施しました。

この訓練は、震災から20年を経過し、当時の悲惨な状況を伝承し今後の救護活動に生かそうとするもの。同本部の隊員をはじめ、朝来警察署、八鹿病院DMAT(災害派遣医療チーム)、朝来市消防団からあわせて約50人が参加しました。

訓練は、養父断層で直下型の地震が発生して家屋が倒壊、通行中の車両を押しつぶしたとの想定で



降りしきる雪の中で行われた訓練

行われ、車両や倒壊家屋からの救出救助訓練、負傷者の応急処置訓練などが迅速に進められました。

朝来市での定住・地域おこしの魅力をアピール

市は、1月18日、東京ビッグサイト(東京都江東区)で行われた「JOIN移住・交流&地域おこしフェア」に参加しました。

同フェアは、都市から地方への移住・交流の促進などを主な目的に、一般社団法人移住・交流推進機構(JOIN)が、総務省と共催で行ったもの。全国各地から200を超える自治体に参加しました。

朝来市は昨年に続き2回目の参加で、前回に引き続き、地域おこし協力隊員の募集説明を実施。また、新たに「朝来市で迎えるあなたらしい朝」をテーマに、移住希望者



甲冑(かっちゅう)姿で朝来市の魅力を説明

へのセミナーや、農業・ものづくりを例に、朝来での生活スタイルの紹介などを行いました。

学)や皇典講究所(後の国学院大学)を創立、日本の心を失わないままでの西洋文化の導入・近代化を考えました。

山田顕義は、生野の変で亡くなった南八郎(みなみはちろう)と又従兄(またいとこ)であり遊び友達でした。山田は慶応4年(1868)、山陰鎮撫(ちんぶ)軍総督・西園寺公望(さいおんじきんもち)率いる長州軍隊長として生野の地を踏み



【写真】山田顕義顕彰の碑
この碑は平成元年、山田顕義伯爵顕彰会によって日本大学創立百周年を記念し寄贈されたもの。平成23年には、現在あるJR生野駅近くに移転されてました。

ます。

また、日本の近代化に向けて、世界一といわれる生野製鉄所建設をバックアップした人物、工部卿(こうぶきよう)として伊藤博文や井上馨らとともに山田顕義も名を連ねています。明治9年(1876)完成時の、祝宴で長州出身の政府高官の喜び騒ぎが今に伝えられているのが何よりの証でしょう。このように、山田顕義は生野と深い関わりがありました。

山田顕義は明治25年(1892)11月11日、南八郎をはじめ同志の墓参りに妙見山下、ついで生野銀山を訪れました。しかし、太盛3番立坑(東京大学の資料によれば30度の傾斜坑内)で倒れ、打ち所悪く帰らぬ人となりました。

日本近代化に大きく貢献した偉人・山田顕義は吉田松陰の教えを終生守り、栄達を望まず、困難な志をまっすぐ進みましました。又従兄や同志をしのび、そして誘われるような逝去に、何か不思議な生野との因縁を感じます。

(市教育委員会社会教育課)

朝来市成人式を開催

市は、1月11日、和田山ジューブターホールで、「平成27年朝来市成人式」を開催しました。

朝来市では今年385人の皆さんが成人を迎え（平成6年4月2日〜7年4月1日生まれ）ました。式典にはそのうち307人が出席。朝来市の歌の合唱、朝来市少年少女オーケストラの演奏、来賓のあいさつに続き、新成人を代表して金山裕子さん（柴区）が、「社会の一員として自覚や責任感を持ち、ふるさと朝来市を心の中に、若者らしくありのままの自分たちの姿で、社会に貢献していききたい。」と謝辞を述べました。



照らし出された山上の石垣（1月25日撮影）

竹田城跡をライトアップ 朝来市商工会

朝来市商工会は、現在、「竹田城跡ライトアップ」を行っています。

これは、観光客の安全確保と史跡保存のため、3月19日までの期間を冬期閉鎖としている竹田城跡について、閉鎖期間中の城下町の魅力の向上につながるべく、平成24年12月に続き実施しているものです。

ライトアップは、12月30日から2月28日までの予定で行われており、毎日午後5時から10時まで点灯しています。



謝辞を述べる新成人代表の金山さん

また、新成人有志の皆さんによる実行委員会主催で「成人のつどい」が行われ、お笑いライブや歌のステージ、代表によるメッセージ披露などが繰り広げられました。

東日本の被災地から「じろはったん」の心を広めたい

1月15日、平成23年3月11日の東日本大震災で被災した、永野泉さん（福島県伊達市）が、大蔵小学校を訪問。「じろはったん」との不思議な縁を、同校の3年生の子どもたち約30人に語りました。

永野さんは、東日本大震災で当時在任していた宮城県石巻市の店舗と住居を津波で失いました。全壊した家の中から、かつて図書館で譲り受けた「じろはったん」の絵本1冊だけが奇跡的にきれいな状態で見つかり、その縁から、「じろはったん」の絵本を地

域の小学校に寄贈するなどの活動を続けています。



震災の体験を子どもたちに語りかける永野さん

市内小・中学校でさまざまな取り組み 阪神・淡路大震災から20年

1月17日の「阪神・淡路大震災20年」の節目にあわせ、市内の小・中学校でも避難訓練や追悼集会などの取り組みが行われました。

そのうち、山口小学校では、1月16日、同校体育館で全校児童をはじめ地域の皆さんなどあわせて約250人が参加し防災学習集会が開かれ、震災犠牲者への黙とうを行ったほか、市防災安全課職員による防災についての説明などがありました。また、立野ボランティアグループやPTAの皆さんが協力し、炊き出し訓練が行われました。



山口小学校で開かれた防災学習集会



課題に取り組む参加者

和田山文化協会は、1月4日、和田山公民館で「第37回新春書

和田山公民館で「新春書初め席書大会」

和田山上町の二宮神社で、1月10日、「十日えびす」が行われました。今年も、早朝から商売繁盛や家内安全を願いに多くの参拝者が訪れました。境内では、笹や熊手にさまざまな縁起物を飾り付けた「吉兆」を買い求める人たちの姿が多く見られたほか、今年の運試しにと、福くじを求める皆さんが長い列を作り、当たりにくじが引き当てられるたびに威勢のよい鐘の音が鳴り響いていました。

和田山の二宮神社で「十日えびす」



多くの人が訪れました

初め席書大会を開催しました。この大会は、新年を迎え、気持ちも新たに書道に親しんでもらう機会になればと、和田山文化協会の恒例行事として毎年実施しているものです。今年も、小学校3・4年生、同5・6年生、中学校、高齢者(半切・半切1/4)の4つの部門で、あわせて40人が参加、それぞれの課題に取り組みました。また、締めくくりには、今回の大会に参加した全員で、部屋いっぱい敷き詰めた紙に「今年の抱負や目標」を寄せ書きし、新年の誓いを立てました。

生バンドをバックに熱唱「第23回ジュピターホール歌謡祭」

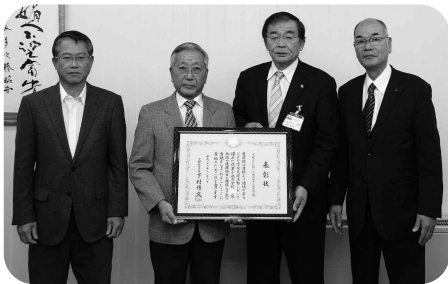
ジュピターホール振興協会と市は、1月18日、和田山ジュピターホールで「第23回ジュピターホール歌謡祭決勝大会」を開催しました。今回も12月の予選を勝ち抜いた30組の皆さんが出演。生バンドの演奏をバックに、歌声を披露しました。なお、当日の審査の結果は次のとおりです。

- ▼歌謡大賞 高島保代さん(豊岡市)▼第2位 伊達よしみさん(寺谷区)▼第3位 大橋正二さん(福崎町)▼和田山町観光協会会長 今村泰男さん(山本区)▼和田山地区料飲組合長賞 中村教



ホールいっぱいに歌声を響かせました

優れた「地域による学校支援活動」文部科学大臣表彰



大蔵まなび隊(大蔵地域自治協議会)

大蔵地域自治協議会の取り組みである「大蔵まなび隊」の活動等について、このほど文部科学大臣から表彰を受けました。地域の人材や資源を活用した現地体験学習を通じ郷土教育を推進することで、子どもたちの故郷を思う気持ちを醸成しているほか、地域の人たちとの世代間交流の場としても役立つなど、地域の誇りと元気づくりに貢献しています。【写真】大蔵地域自治協議会の皆さん、多次市長(中央右)とともに。

情報掲示板



お知らせ

協働のまちづくりフォーラム

市は、「一人ひとりの夢と希望が朝来市を創る」をテーマに、「協働のまちづくりフォーラム」を開催します。

▽日時 2月21日(土)、午後1時30分～

▽会場 あさひ・やまゆりホール

☆活動報告会

①与布土地域自治協議会：よふど村自立再生の取り組み紹介

②ほづらいあさひ推進協議会：市民による移住定住の取り組み紹介

③朝来市地域おこし協力隊：「あさひ」と活動紹介

☆まちづくり講演会

「」の時代に生きる幸せー私たちの可能性を見つめ直せるチャンスに感謝！

講師：北川憲司さん
(滋賀県地方自治セン

ター理事・NPO法人地域ケアネットワーク調査研究部長

▽参加費 無料(どなたでも参加できます)

▽問い合わせ先 総合政策課 ☎(672)6110

朝来市少年少女オーケストラ「春のコンサート」

平成2年、21人の団員と21台のヴァイオリンでスタートしました朝来市少年少女オーケストラも25年目を迎えました。第27期生の入団を歓迎し、感謝の気持ちを込めて「春のコンサート」を開催します。

▽日時 2月21日(土)、

◎入団式・午後2時～2時40分

◎春のコンサート・午後2時40分

▽会場 和田山ジュピターホール

※入場無料・全席自由

▽演奏曲目 (指揮・南出信一)

◎ビゼー作曲「アルルの女」第2組曲 バストラル

フル

第103回 国保のひろば 《お薬手帳を使いましょう》

- ①お薬手帳とは…自分が使っている薬の名前・量・日数・使用法等を記録できる手帳です。
- ②お薬手帳を使うメリットは…飲み合わせや薬の重複を確認し、副作用のリスクを減らします。また、急に具合が悪くなったときに副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気等の情報を伝えることができます。
- ③お薬手帳の使い方は…
 - ◆一冊にまとめ、服用薬の記載漏れ等を防ぎます。
 - ◆医療機関、薬局(市販薬やサプリメントを買う場合も含む)へ行く際は、忘れずに持って行きます。
 - ◆アレルギーや副作用歴は、必ず記録します。
- ④入手方法は…各薬局やかかりつけの医院で入手できますので、お薬を受け取る際に申し出てください。

■問い合わせ先
市民課 ☎672-6120 生野支所地域振興課 ☎679-2240
山東支所地域振興課 ☎676-2080 朝来支所地域振興課 ☎677-1165

◎ゴゼツク作曲「ガボット」

◎森山直太郎作曲・山里佐和子編曲「さくら」

◎南出信一編曲「八木節」(日本民謡)

◎菅野祐悟作曲「軍師官兵衛メインテーマ」

▽問い合わせ先 朝来市少年少女オーケストラ事務局 ☎(672)0188 (和田山公民館内)

で設置する「南但馬自立支援協議会」は、平成26年度研修会を開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時 2月26日(木)、午後1時30分～(2時間程度)

▽会場 和田山ジュピターホール小ホール

▽内容 講演会「地域移行・地域移行支援事業について」

講師：柳尚夫さん(兵庫県豊岡健康福祉事務所長)

▽参加費 無料

▽問い合わせ先 社会福祉課 ☎(672)6123

予備自衛官補募集

社会人や学生でありながら自衛官として社会に貢献できます

種別	応募資格	受付期間	試験日
一般	18歳以上34歳未満の人	(第1回) 3月24日(火)まで	(第1回) 4月10日(金)～14日(火)(うち1日)
技能	18歳以上で語学や医療技術、整備等の国家資格等を有する人 ※年齢上限は資格によって53～55歳未満		

問・自衛隊兵庫地方協力本部豊岡出張所 ☎0796-22-3978

※お知らせページに掲載する広告を募集しています。詳しくは秘書広報課(☎672-6113)へ。



市税などの徴収強化について 国税還付金などの差押えを実施します

市は、税収の確保や市民の公平・公正な税負担のため、兵庫県から個人住民税等整理回収チームの派遣を受け入れ、市税などの徴収を強化しています。滞納の放置には財産調査を行い、財産(国税還付金・預貯金・給与など)を確認できた場合は強力に差押えを実施します。特段の事情で納付が困難なときは、早急に税務課に相談ください。

ストップ滞納!!

■問い合わせ先 税務課 ☎672-6119

2月の税

固定資産税 4期
国民健康保険税 8期

納期 3月2日(月)まで

就学援助制度

経済的理由によって、小・中学校に就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費、修学旅行費、給食費等の一部を支給します。

▽対象

- 所得基準を満たし、かつ、前年度または当該年度において次のいずれかに該当する人
 - ◎生活保護を受けている
 - ◎市民税の非課税または減免、固定資産税の減免を受けた
 - ◎国民年金の掛金の減免、国民健康保険料の減免または徴収の猶予を受けた
 - ◎児童扶養手当の支給を受けている
 - ◎生活福祉資金の貸付けを受けている
 - ◎前述に該当しないが、経済的に児童生徒の就学が困難であると教育委員会が認める人
- ※認定は、保護者からの申請書と必要添付書類、学校長の意見、世帯の収入状況などに基づいて総合的に判断します。援助の対象となる収入基準は家族構成や年齢等世帯によって異なります。

※申請を希望する人は3月13日(金)までに市教育委員会学校教育課へ相談してください。

▽問い合わせ先

市教育委員会学校教育課
☎(677)2114

公立豊岡病院組合

平成26年度保有財産売却

公立豊岡病院組合は、保有財産売却にかかる随時募集(先着順)を実施しています。

▽売却物件一覧

所在地	面積(m ²)	最低売却価格	備考
岡市千代田町2-8	329.21	820万円	空地
岡市大磯町236-7他	95.57	350万円	建物付

※詳しい案内書は公立豊岡病院組合総務部出納室で配布しています。

▽申込み・問い合わせ先
(金)まで
公立豊岡病院組合出納室

☎0796(22)6111
<http://www.toyooka-hp-kumiai.or.jp>

家畜を飼養している皆さんへ
定期報告書の提出をお願いします

家畜を飼育している皆さんは、毎年2月1

日時点の飼育状況を記入した報告書を家畜保健衛生所へ提出することが家畜伝染病予防法で定められています。

▽対象 牛・水牛・馬・鹿・めん羊・山羊・豚・いのしし・鶏・あひる・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥・だちょうを1頭(羽)

以上飼育している人

▽報告様式 和田山家畜保健衛生所に直接請求または姫路家畜保健衛生所ホームページからダウンロードして入手してください。

<http://www.31.ocn.ne.jp/himejikaoh/>

※「姫路家畜保健衛生所」で検索してください

▽期限 3月31日(火)

▽提出・問い合わせ先

兵庫県和田山家畜保健衛生所(和田山町高田)
☎(673)2331
FAX(672)0506

【お子さんの就職について知っておきたいことを学ぶセミナー】

現在の採用・就職環境の傾向と対策、保護者ができる就活サポートの注意点、Uターン就職について紹介するセミナーです。
▽日時 2月21日(土)

午後1時~3時30分
▽会場 豊岡市民会館3階ギャラリー(豊岡市立野町)

▽対象 大学、短大、専門、高専等に通うお子さんをお持ちの保護者(学生参加も可・学年不問)

▽受講料 無料

▽セミナー講師 株式会社マイナビ

▽その他 定員80人で事前の予約が必要です。

▽事前申込み・問い合わせ先

豊岡市ユバレー推進課
☎0796(21)9008
FAX0796(22)3872
job-navi@city.toyooka.lg.jp

聴覚障害者移動相談

県立聴覚障害者情報センターは、相談員が地域に出向く、移動相談会を開催します。

▽日時 3月18日(水)、午前10時~午後4時

▽会場 市役所西館2階202会議室

▽対象 聞こえない人、聞こえにくい人、聞こえない人にかかわる関係者

▽問い合わせ先

兵庫県立聴覚障害者情報センター移動相談担当
☎078(805)4175
FAX078(805)4192

こころのケア相談・若者のこころの相談

朝来健康福祉事務所は、こころの相談を開催しています。相談は無料で、プライバシーは厳守します。

- ◎こころのケア相談(医師による相談) 2月19日(木)
- ◎若者のこころの相談(臨床心理士による相談) 3月11日(水)
- ◎会場・時刻 いずれも朝来健康福祉事務所午後1時30分～4時(要予約)

■予約・問い合わせ先 兵庫県朝来健康福祉事務所地域保健課 ☎672-0555

- 市役所本庁 ☎079-672-3301
- 生野支所 ☎079-679-2240
- 山東支所 ☎079-676-2080
- 朝来支所 ☎079-677-1165

募集



市営住宅入居者

市は、次の市営住宅の入居者を募集します。

住宅の名称	生野第2団地(2号)
場所	生野町真弓
間取り	3DK
家賃(月額)	35,300円
募集戸数	1戸

(注)条件によって表示されている家賃(月額)よりも高くなる場合があります。

▽申込み受付期間

2月10日(火)～20日(金)

▽入居申込み資格

◎市町村税を滞納していない人

◎現に同居し、または同居しようとする親族がある人

◎現在住宅に困窮していることが明らかな人

◎所得要件が条例に規定する範囲を超えていない人

※申込み資格の詳細などは、都市開発課に確認いただくか、市ホームページをご覧ください。

▽申込み・問い合わせ先

都市開発課

☎(672)6127

小中特別支援学校の非常勤講師(初任教員研修)

県教育委員会は、県内の市町組合立小・中・特別支援学校(神戸市を除く)の非常勤講師を募集しています。

▽勤務内容

初任者研修に係る授業の補充など

▽報酬など

1時間当たり2千770円(若干変更になる可能性があります)

ます)交通費は、支給限度額の範囲で実費支給

▽資格

希望する校種の教育職員免許法に定める小・中・高等学校教諭普通免許状の所持、または、平成27年4月1日までに取得できる人

▽申込み

3月13日(金)までに朝来市教育委員会または県教育事務所(教育振興課)で受け付けます。※土曜、日曜、祝日を除く

▽問い合わせ先

市教育委員会学校教育課

☎(677)2115

金婚夫婦祝式典

神戸新聞社は、結婚50周年を迎えた「夫婦を祝う」金婚夫婦祝式典の参加者を募集しています。

▽日時

5月24日(日)、午後1時～

▽会場 豊岡市民会館(豊岡市立野町)

▽対象 昭和41年中に婚姻届を提出した県内在住のご夫婦(参加は無料で表彰状・記念品をお贈りします)

▽申込み

本庁西館市民課、神戸新聞支社・総局・販売店で配布する所定の申込書に必要事項を記入のうえ2月27日(金)までに※定員になり次第締め切ります

親子で自然教室

「親子で自然学校」の参加者を募集します。

▽期日

3月14日(土)～15日(日)

▽会場

南但馬自然学校(山東町迫間)

▽対象

県内の小学生とその保護者

▽内容

炭焼き体験、きのこ菌植え付けほか

▽参加費

1人3千円

▽申込期限

3月4日(水)

▽申込み・問い合わせ先

県立南但馬自然学校

☎(676)4731

各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

人権相談(無料) 人権問題に関する相談

時 2月12日(木) 午後1時30分～3時
場 生野保健センター、市役所西館2階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター
問 人権推進課 ☎672-6122

女性のなやみ相談(無料) 女性が抱えるさまざまな悩みや問題の相談に応じます(予約制)

時 2月18日(水) 午後0時30分～3時30分
場 市役所西館2階相談室
問・予 人権推進課 ☎672-6122

行政相談(無料) 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます

時 2月16日(月) 午前10時～11時30分
場 生野保健センター、市役所西館2階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター
問 市民課 ☎672-6120

身体障害者相談(無料) 障害に関する相談

時 3月2日(月) 午後1時～4時
場 生野保健センター2階相談室
問 社会福祉課 ☎672-6123

司法書士による法律相談会(無料) 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談(予約制)

時 3月7日(土) 午後1時～4時
場 和田山ジュピターホール会議室
問・予 兵庫県司法書士会但馬支部 ☎676-3368

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談(予約制・1回30分・相談料5,400円)

時 2月26日(木) 午後1時～3時
場 和田山老人福祉センター
問・予 兵庫県弁護士会 ☎078-351-1233

若者就労・支援に関する相談会(無料) 若者サポートステーションは若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます

時 毎週水曜日 午後1時～4時
場 山東公民館2階小会議室
問・予 労協若者サポートステーション豊岡 ☎0796-34-6333

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください

和田山ジュピターホール ☎672-1000 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

第1回 朝来市合唱祭 《全席自由》 公演日:2月22日(日)

開演:午後1時30分/料金:300円(中学生以下無料)
出演団体:生野混声合唱団、生野童謡・唱歌の会、カナリヤコーラス、
コーラスアンダンテ、Coro・Brillante、山東コーラス、Sing さくら、
せせらぎコーラス、フレンドコーラス、わだやま合唱団

生野メインホール ☎679-4500 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

人形浄瑠璃 文楽 《全席自由》 前売券好評発売中

公演日:3月25日(水)/開演:①午後1時30分 ②午後6時
料金:大人3,000円 高校生以下1,500円

あさご芸術の森美術館 ☎670-4111 (休)水曜日、祝日の翌日
(水曜日が祝日の場合はその翌日)

コレクション展 会期:2月17日(火)まで

あさご芸術の森美術館友の会 会員交流美術展
会期:2月21日(土)～3月8日(日)

朝来からの風「朝展」2015 優秀作品展

あさご芸術の森美術館 会期:3月8日(日)まで
さんとう緑風ホール 会期:3月12日(木)～15日(日)
※さんとう緑風ホールでの開催は入館料無料

入館料 大人500円/大学生・高校生300円/小・中学生200円

ヒメハナ公園ウツギの館 ☎676-4587 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合開館)

仏を彫る 会期:2月4日(水)～15日(日)

今、竹田城の聲を聴く(写真展) 会期:2月19日(木)～3月8日(日)

生野まちづくり工房井筒屋 ☎679-4448 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

銀谷のひな祭り 会期:3月3日(火)～8日(日)

岡田好人メルヘン展 会期:3月1日(日)～31日(火)

出張年金相談

豊岡年金事務所職員が相談にあたります

※基礎年金番号が分かるもの、運転免許証などの身分証明書をお持ちください。

2月18日(水)、午前10時～午後4時、山東庁舎2階 問・市民課 ☎672-6120

食を通じた健康づくり ～健康あさご21～
おいしく、楽しく、バランスよく！

朝来市では、健康あさご21－健康増進計画・食育推進計画－に基づいて、食を通じた健康づくりを進めています。

食に関する知識を深め、楽しみながら健康的な食生活や健康づくりが実践できるように心がけましょう。

《適正体重を知り、日々の活動に見合った食事を》

- ☆日ごろから健康管理のために、体重を量りましょう。
- ☆普段から意識して身体を動かすようにしましょう。
- ☆美しさは健康から。無理な減量はやめましょう。
- ☆しっかりかんで、ゆっくり食べましょう。

(平成12年3月／文部省・厚生省・農林水産省策定 食生活指針)

《適正体重の計算式》

$$\text{身長(m)} \times \text{身長(m)} \times 22 = \text{適正体重(kg)}$$

ホームページに、食と栄養に関する情報を随時掲載していきます。ぜひご覧ください。

【問い合わせ先】地域医療・健康課 ☎672－5269

健康づくりポイント事業～ポイント交換申請のお知らせ～

健康づくりを実践して貯まったポイントは、市内運動施設利用助成券や温泉施設利用助成券、市指定ごみ袋に交換することができます。今年度の交換申請期限は3月末日までです。

期限までに、交換申請書と実践手帳を一緒に下記の窓口に提出してください。なお、期限が過ぎますと貯まったポイントは無効になりますので、ご注意ください。

※詳しくは、手帳交付時にお渡ししたチラシをご覧ください。か、地域医療・健康課までお問い合わせください。

◆交換申請期限 3月31日(火)

◆申請窓口 市役所本庁・各支所の地域振興課
地域医療・健康課(和田山保健センター)

【問い合わせ先】地域医療・健康課 ☎672－5269

こころの健康づくり講演会

こころと身体の健康は密接な関係があります。特に「睡眠」はどちらにも深く関わっています。今回、心地よい睡眠のために知っておきたいことや、こころの病気との関係について講演会を開催します。お問い合わせのうえ、ぜひご参加ください。



いのち支える

◆日時 3月14日(土)、午後1時30分～3時

◆会場 あさご・ささゆりホール

◆テーマ

「快眠力!～眠りと健康のいい関係～」

◆講師 いのうえゆういち 井上雄一さん

東京医科大学睡眠学講座教授
但馬病院理事長

※どなたでも参加できます

(参加費無料)



【問い合わせ先】地域医療・健康課 ☎672－5269



健康カレンダー

2 / 16～3 / 15

月	日	曜日	内容	場所
2月	18	水	離乳食教室 脳元気度チェック(予約制)	山東老人福祉センター 朝来公民館
	19	木	8か月児健診	和田山保健センター
	24	火	献血	山東老人福祉センター
	26	木	3か月児健診	和田山保健センター
3月	5	木	1歳6か月児健診	和田山保健センター
	6	金	3歳児健診	和田山保健センター
	11	水	脳元気度チェック(予約制)	山東老人福祉センター
	12	木	こころのケア相談(予約制)	和田山保健センター
	14	土	こころの健康づくり講演会	あさご・ささゆりホール

乳幼児等対象の健診についてはいずれも該当児には個別通知します。

朝来市青い鳥学級

朝来市青い鳥学級は、視覚障害のある人たちがボランティアと共にさまざまな活動を通じ仲間づくりや生きがいを見つけようとする生涯学習の場です。

平成26年度は、木工教室や健康づくり体操、手作り肉まん教室、コンサートの鑑賞など全5回を開催しました。



第4回朝来市青い鳥学級
手作り肉まん教室の様子

朝来市青い鳥学級への参加受付は随時行っています。お気軽にお問い合わせください。

◆申込み・問い合わせ先 市教育委員会社会教育課 ☎(677)2116

朝来警察署が移転します

朝来警察署は、2月28日(土)から、朝来市和田山町土田(土田交差点近く)に移転します。

自動車運転免許証やその他の手続きの際は、お間違いないようご注意ください。

警察署の移転にあわせ朝来市交通安全協会・朝来市自家用自動車協会・朝来防犯協会も朝来警察署仮設庁舎内に移転します。

市民の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくお祈りします。

● 朝来警察署 ●

図書館休館のお知らせ

休館日 2月23日(月)～3日2日(月)

和田山図書館、あさご森の図書館、生野公民館図書室では、館内特別整理のため休館します。ご不便をおかけしますが、よろしくお祈りいたします。

和田山図書館 ☎672－1700 / あさご森の図書館 ☎670－4710 / 生野公民館図書室 ☎679－3544



健康コーナー

■問い合わせ先
地域医療・健康課
☎ 672 - 5269 (和田山保健センター)

健康あさご21 ~受けよう健診！見直そう生活習慣 平成27年度 各種健康診査申込みのお知らせ

生活習慣病(高血圧・脂質異常症・糖尿病など)や早期のがんは自覚症状がないことが多く、また、症状がないからといって必ずしも異常がないとは限りません。自覚症状がなくても積極的に健診やがん検診を受け、自分の健康状態を把握し、日ごろの健康づくりに生かしましょう。

2月下旬に該当の世帯に各健診の申込書を郵送します。3月5日(木)までに必要事項を記入し、申込書を返送してください。

●各健診の受診までの流れ

申込書の送付

- ▽市から各健診の申込書を該当の世帯に送ります。(2月下旬に郵送)
- ▽申込書は、ひとり一枚の様式となっています。健診の対象者分の申込書が同封されています。印字されている氏名を確認し、記入してください。

申込み

- ▽各健診とも事前の申込みが必要です。(日時設定・検査容器を準備するためです)
- ▽申込書と同封の説明書をよく読み、申込みの有無を記入し、返送してください。(申込〆切は3月5日(木))

検診受診案内

- ▽各健診とも実施の約1か月前に、受診票や案内文を送ります。

受診

- ▽「受診票」と「健診費用」を、特定健診は「保険証」(40～74歳の被用者保険の人は「特定健康診査受診券」が必要)を持って、指定の日時・会場で受けてください。

結果の送付

- ▽各健診とも健診日から約2～4週間後に結果を送付します。(歯科検診は検診当日にお返しします)
- ▽結果に基づいて、生活習慣を見直しいただくほか、必要であれば医療機関で精密検査や再検査を受けてください。
- ▽健診結果を参考に食事や運動等の生活習慣を見直し、一人ひとりが自らの健康づくりを実践しましょう。

【問い合わせ先】

◎健診内容・申込みに関すること

地域医療・健康課 ☎ 672 - 5269

◎国保・後期高齢者医療・人間ドックに関すること

市民課(国保担当) ☎ 672 - 6120

26年度高齢者肺炎球菌予防接種の対象の皆さんへ 3月末までが期限です！早めに受けましょう

市は、予防接種法に基づき、10月から高齢者肺炎球菌予防接種を実施しています。平成26年度に対象となる皆さんの公費負担(一部)による接種期間は、3月31日までです。

希望する人は、かかりつけ医とご相談のうえ、早めに接種してください。

①平成26年度の接種対象者

朝来市に住所があり、過去に肺炎球菌予防接種を受けたことがなく、次の生年月日に該当する人。

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日～25年4月1日生
70歳	昭和19年4月2日～20年4月1日生
75歳	昭和14年4月2日～15年4月1日生
80歳	昭和9年4月2日～10年4月1日生
85歳	昭和4年4月2日～5年4月1日生
90歳	大正13年4月2日～14年4月1日生
95歳	大正8年4月2日～9年4月1日生
100歳	大正3年4月2日～4年4月1日生
100歳以上	大正3年4月1日以前に生まれた人

なお、接種日に60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、呼吸器等の機能に障害があり、予防接種を医師が必要と認めた人は、平成27年度以降も対象となります。

②接種期間 3月31日まで(4月以降は一部負担による接種はできません。ご注意ください。)

③接種料金 自己負担額2,000円(接種費用8,000円程度のうち、6,000円程度を市で負担します)

④実施医療機関

朝来市内指定医療機関、市外のかかりつけ医療機関
※市外の医療機関での接種を希望する場合は、必ず事前に地域医療・健康課までご連絡ください。

【問い合わせ先】地域医療・健康課 ☎ 672 - 5269

献血にご協力ください

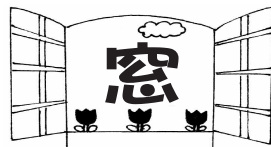
輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには皆さんの献血が必要です。多くの皆さんのご協力をお願いします。

【2月の献血予定】

日程	会場	受付時間
2月10日(火)	和田山農業研修センター	午前9:30～11:15 午後0:30～3:30
2月24日(火)	山東老人福祉センター	午前9:30～11:15 午後0:30～3:00

※本人確認できるもの(免許証、保険証など)・献血カード(お持ちの人)をご持参ください。

【問い合わせ先】地域医療・健康課 ☎ 672 - 5269



見守り協定シール作成しました!!



市では、高齢者をはじめとした地域住民が住み慣れた場所で安心して在宅生活を続けるため、普段の生活・仕事の中で高齢者を見守り、問題や異変を早期に発見する「朝来安心見守りネットワーク事業協定」を宅配事業者や金融機関などの事業所と締結しています。

このほど、協定締結した事業所や車両等に貼り付けるシールを新たに作成しました。

また、地域ぐるみでの見守り支援を推進するため、地域見守り活動にご協力いただける民間事業所を募集しています。

「生涯現役の場おこし大作戦!!」を開催しました ~気づき・考え・つながろう~

市は、12月22日、さんとう緑風ホールで『生涯現役の場おこし大作戦!!』を開催しました。

これは、住民と専門職がともに「生涯現役の朝来市」について、対話する『場』づくりを目的に、地域包括支援センターが中心となり、総合政策課、地域医療・健康課、社会福祉協議会と、部署を横断したメンバーで企画したものです。



当日は、広島市を拠点に各地で福祉関連のコンサルティングなどを行うリエゾン地域福祉研究所代表理事の丸山法子さんを道案内役

に、ボランティア、自治会役員、民生委員、自治協議会等の皆さんや、ケアマネジャー、デイサービス、福祉施設などで福祉に携わる人たちなど約200人が参加しました。

会議は、グループで意見を出し合う形式で進められ、『認知症』『脳卒中』『一人暮らし』『生涯現役』などのテーマについて、参加した皆さんは35テーブルに分かれて語り合い、模造紙に、意見を書きつづっていききました。



一人暮らし

- 緊急通報システムを登録するとき 鍵を預けなくてもいいようにしてほしい
- 毎朝カーテンを開けると「元気です」の合図になる
- 空き家を利用して友人と一緒に住みたい

脳 卒 中

- 病気になったからといって閉じこもらないようにしたい
- 同じ病気の人同士が相談できれば
- 脳卒中の勉強会を開きたい

認 知 症

- 徘徊する人を、家族がオープンにできるようにしたい
- GPSの貸し出し制度があれば
- 「もし自分が認知症になったらお願いね」とっておく

生 涯 現 役

- お惣菜屋さんをやってみたい
- 一人暮らしの皆さんが多いのでグラム売りすると喜んでもらえそう
- 恋する気持ちを忘れない 婚活も大事

参加した皆さんから寄せられた貴重なアイデアは、自治協議会の集いや、民生委員研修会、そして地域ケア会議につなげていくなど、活用していきます。

■問い合わせ先 朝来市地域包括支援センター ☎ 672 - 6125

夢但馬 2014 閉幕イベント 夢但馬ファン (fun) ファン (fan) フェスタ

夢但馬2014推進協議会は、夢但馬2014閉幕イベントを開催します。

◆日時 3月15日(日)、午前10時～午後5時 ◆会場 養父市立バホール周辺(養父市広谷) 入場無料・無料臨時駐車場有(無料シャトルバス運行) ◆内容 但馬のグルメ・エンターテインメントが集合、各市町のキャラクターが大集合する「お子様連れコーナー」ほか

■問い合わせ先 夢但馬2014推進協議会事務局 ☎ 0796-26-3676

あさご日本語教室「日本語支援ボランティア」募集

市は、市内に在住・在勤する外国人向けに開催している「あさご日本語教室」の支援ボランティアを募集しています。外国人に日本語を教えることは、日本人にとっても学ぶことが多く、面白くやりがいがある活動です。一度見学し、体験することも可能です。日本語支援に興味がある皆さんは、お気軽にお問い合わせください。

※3月15日(日)にボランティア向け研修会あり

※教室日程 毎週火曜日、午後7時15分～8時15分/山東公民館

※ブログ「朝来市連合国際交流協会」で教室の様子を公開中

<http://asagodejapanese.blog81.fc2.com/>

◆問い合わせ先 秘書広報課 ☎ (672)6113 hishokouhou@city.asago.hyogo.jp



Mademoiselle ポーヌの朝来日記

vol.17 フランスで過ごしたクリスマス

12月は、久しぶりにフランスに帰ることができました。
私が朝来市にやってきたのが一昨年の夏で、その年は、一人でクリスマスを過ごさなければならなかったのが、心細いかぎりでしたが、今回はフランスで過ごすことができました。



日本のクリスマスは、フランスのクリスマスとは全く違います。フランスのクリスマスは、日本の正月のように、家族にとって一番大切な日です。みんなで集まって、ごちそうを食べて、プレゼント交換などで楽しめます。逆に、フランスの正月は、友だちで集まってパーティーをしたり、恋人との時間を楽しむなど、日本のクリスマスのように過ごします。

今回は、フランスに帰って、久しぶりに家族6人が集まり、お母さんが一所懸命たくさん料理を作ってくれました。

朝来市にやってきてから一年と半分ほどになりますが、今回が初めての帰国でした。一人で外国で暮らすのはもう慣れましたが、ときどき寂しく感じることもあります。一年に一回は帰国できればいいなと思っています。

(秘書広報課国際交流員 ヴァンデンドリッシュ・ポーヌ)

火災・救急の状況 (朝来消防署)

区分	件数
火災	
建物	0
林野	0
車両	0
その他	0
合計	0
累計	19
救急	
交通事故	10
一般負傷	16
急病	85
その他	13
合計	124
累計	1544

(12月中)

交通事故の状況 (朝来警察署)

区分	件数	累計
交通事故		
人身事故	10	100
死者		
子ども	0	0
高齢者	1	2
その他	0	0
合計	1	2
傷者		
子ども	0	10
高齢者	1	30
その他	11	104
合計	12	144
物損事故	120	1106

(12月中)

犯罪発生状況(朝来警察署)

手口		件数	手口		件数
街頭犯罪	路上強盗	0	侵入盗	空き巣	2
	強制わいせつ	1		忍び込み	7
	ひったくり	0		金庫破り	1
	車上ねらい	32		事務所あらし	4
	自動販売機ねらい	2		出店あらし	0
	部品ねらい	5	その他	詐欺	欺 9
	器物損壊	27		傷害	害 6
	自動車盗	3		暴行	行 8
	オートバイ盗	0		万引き	27
	自転車盗	22			

(12月末累計)

※子ども = 15歳以下 高齢者 = 65歳以上
※累計は平成26年の合計

暮らしの情報コーナー

No. 63 インターネット関連の飛び込み勧誘に注意!

訪問業者にインターネット回線の工事を勧められ、インターネットを利用する予定がないにもかかわらず、市や電話会社から推奨された契約と勘違いして申し込んでしまったという相談が複数件寄せられています。

事例

突然訪問してきた業者に光インターネットの契約を勧められた。大手電話会社の名を出し、「市から依頼されている」と説明されたので、必ずしなければいけない工事だと思い申し込んだ。月々の利用料がかかることを契約書を見て知った。PCを持っておらずインターネットを使う予定もない。クーリングオフできないか。(60歳代、男性)

インターネット関連の契約にはクーリングオフ制度はありません。事例のケースでは誤解を招くセールストークがあったことを相手業者に指摘したところ無条件で解約できました。工事前の解約であれば違約金を取らないことが一般的ですが、全ての業者がそのような対応をしているわけではありません。飛び込み訪問ですぐに契約することは避け、必要ない場合はきっぱり断りましょう。

■不審に思ったとき、困ったときには…消費生活相談 たじま消費者ホットライン ☎ 0796 - 23 - 1999
市消費生活相談窓口(市民課内) ☎ 672 - 6121 県立但馬消費生活センター ☎ 0796 - 23 - 0999

▼編集の進め方を広報の編集後記に進めたい。この「編集後記」は、この「編集後記」以外の記事については、ほぼ決まっている内容について書くので、取材をして文章をまとめる。この「編集後記」ですが、「編集後記」だけは違っていて、自分自身でテーマを決めて書いています。▼自由な自由です。自由という言葉からは、「なにもにも拘束されずに好きなようにできる」反面、自分自身で考えなければなりません。それだけに、書く内容について、書き手に責任が伴ってくるわけです。▼実際はそこまで深く考えているわけではないのですが、それでも日ごろから気づいたことなど、「あれを書こう、これを書こう」など、これを書いていこう、と思っています。(文章力が伴わないのでなかなかうまくは書けません。▼そんな文章でも、「読みましたよ」となどと声をかけていただけると、ありがたいものです。という事で、今回はネタが思いつきませんでしたので、「編集後記」から考えて書いてみました。



いきいき

朝来市内で活躍する
朝来市にゆかりのある
元気な人・グループを紹介

NPO法人
いくのライブミュージアム

NPO法人いくのライブミュージアムでは、銀の馬車道の設計者であるフランス人技師レオン・シスレー縁のバラ「KIZUNA (絆)」を植栽する活動を進めています。

明治の初期、生野へやってきたシスレーは、銀の馬車道の設計に携わる一方で、母国フランスの園芸家の父へ生野で自生していたノイバラの種子を送りました。種子はフランスの高名な育種家ギョー一家に託され、品種改良が進められました。このバラをルーツに持つのが「KIZUNA (絆)」で、東日本大震災の被災者支援のために生まれた品種です。

そのような歴史的事実について、銀の馬車道やフランス人技師などの研究を行っている白井智子さん(姫路日仏協会会長)が、フランスへ留学した際に発掘。「約150年の時を経て、シスレーのバラを里帰りさせ、銀の馬車道をバラでいっぱいしよう」と取り組みが進められることになりました。

姫路日仏協会が主体となり、昨年春に姫路や福崎での植栽が行われたのに続き、昨年9月には、NPO法人いくのライブミュージアムが中心となって、シスレー縁のバラ「KIZUNA (絆)」の150年ぶりの生野への「里帰り」が実現。口銀谷銀山町ミュージアムセンターや史跡生野銀山、市役所生野庁舎前、生野高校、中学校をはじめ銀の馬車道沿道や公共施設など、これまでに23か所・138株が植栽されました。今後も植栽を進め、バラで満たされたまちを散策してもらうなど地域のシンボルとして育てる一方、バラの栽培などの取り組みも進め、活性化につなげていくことを目標としています。

活動について詳しくは、「NPO法人いくのライブミュージアム事務局」(☎679-2233 朝来市商工会生野支所内)まで。



▲口銀谷ミュージアムセンターで行われた植栽式(昨年9/28)
▶皆さんの手入れによって春から秋にかけてオレンジピンクの美しい花を咲かせます

市民投稿 ほんなことあつたぞー

太陽光発電と蓄電池設備を設置

与布土地域自治協議会

与布土地域自治協議会では、兵庫県の支援事業「エネルギー自立のむらづくり」に取り組み、太陽光発電設備と、災害時に利用する地域集落避難所(与布土体育館)の非常用電源とする蓄電池設備等の設置工事を進め、1月13日から運用を開始しました。この支援事業では、県内で7か所が認定されていますが、設備が導入され認定証が交付されるのは当協議会が第1号です。



設備は、高齢者活力創造センターの屋上に48kwの太陽光パネルを、体育館内に10kwの蓄電池を設置。平常時は発電による売電収入を活動費にあて、災害時や停電時は、避難所の電力として使用することとしています。

設備は、高齢者活力創造センターの屋上に48kwの太陽光パネルを、体育館内に10kwの蓄電池を設置。平常時は発電による売電収入を活動費にあて、災害時や停電時は、避難所の電力として使用することとしています。

新あさご百景

第34回 白井の雪景色

朝来市内屈指の豪雪地帯である和田山町白井では、雪化粧をまとうと、風景が普段とは違う装いで私たちの目の前に現れます。長靴に履き替えて、ちょっと雪道を散歩するのも風情があってよいものではないでしょうか。



(写真提供 和田山写真クラブ 吉田利栄さん)

問い合わせ先 都市開発課 ☎672-6127